

旧ひかりが丘小学校活用事業 地域ニーズについての補足資料

<主たる用途を教育施設とする理由>

- 周辺地域は、市営ひかりが丘住宅及びU R 西ひかりが丘団地の大規模団地と戸建住宅があるエリアで、少子高齢化や人口減少が進んだ地域です。
- 公益的な要素のある学校等の教育施設を誘致し、教育施設と地域が連携した多世代交流を促進する、地域への人流を促すなど地域の活性化を図りたいと考えています。
- 令和6年度に民間事業者にサウンディング調査を行った結果、主用途を教育施設とし地域交流スペースの設置・運営などその他の地域ニーズを条件とした上で、事業性が確認できました。

<地域交流スペースの整備、運営等で求めること>

- 平成3年に学校併設型コミュニティハウスである「ひかりが丘小学校コミュニティハウス」が設置され、現在も継続して地域の方に使用されています。
- 地域からは、利用者が高齢化しているため、現在のコミュニティハウスが設置されている校舎3階から1階に移転・整備して欲しいとの要望がありました。
- そのため、既存施設を改修して使用する場合、1階の旧保育所跡地を整備場所としました。

その他、

- 地域からは、現在と同等の活動を継続したい意向があります。
施設の整備・運営で出来る工夫があれば記載してください。
- 誰でもが使いやすいよう仕様の工夫をしてください。

<地域交流スペースの整備、運営等で求めること>

- 「現在と同等の活動」について

【参考】既存施設（ひかりが丘小コミュニティハウス）の自主事業

- ボッチャ体験会（年3回・各回30人参加） 会場：体育館（651m²）
- 救命講座（年1回・14人参加） 会場：和室（64m²）
- ふれあい寄席（年1回・31人参加） 会場：ホール（面積不明）
- 作品・交流会（年1回・155人参加） 会場：体育館（651m²）、研修室1（32m²）、研修室2（64m²）、研修室3（66.4m²）、和室（64m²）

<その他>

- 地域連携及び地域の魅力向上に繋がる提案 について、
多世代の交流を図れるような取組を提案してください。

具体的には、

(ア) 地域住民に向けたイベントや講座などの開催

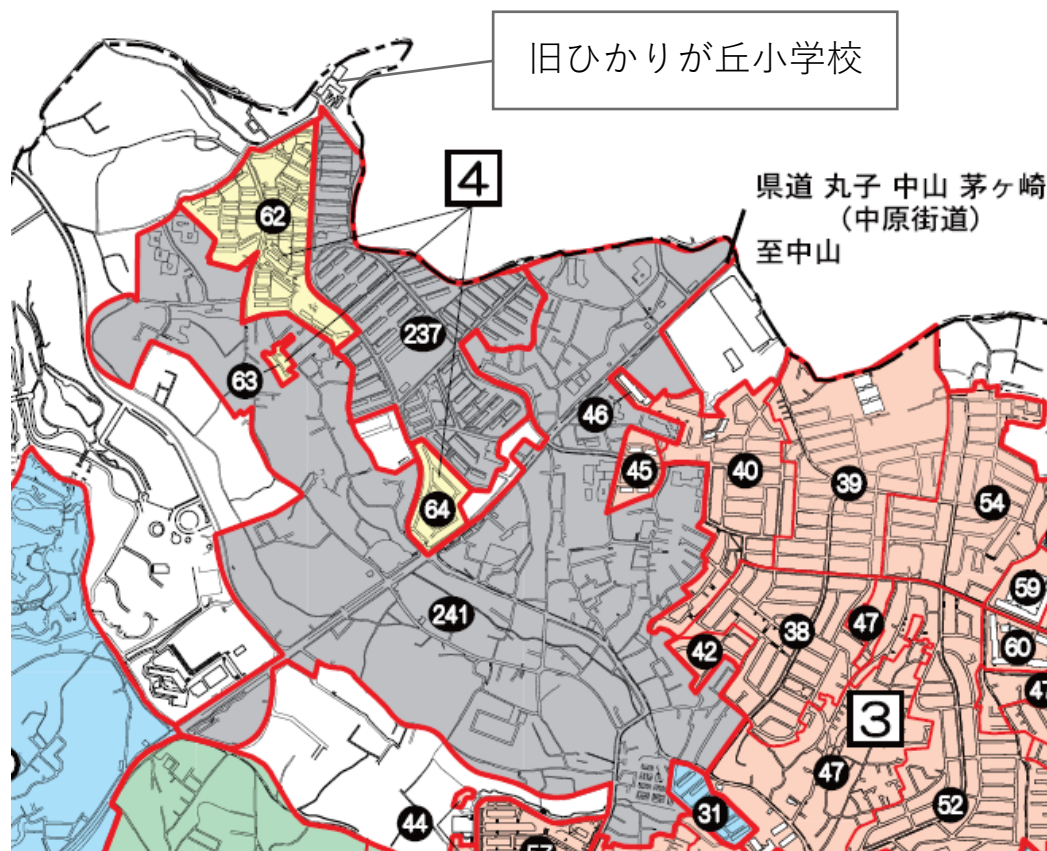
(イ) 地域住民が一緒に行く取組

(ウ) 既存の地域活動への参加

の視点から考えて提案してください。

その際に、想定する効果（地域へのメリット、例：高齢者の健康増進に繋がる。など）も合わせて記載してください。

<参考：周辺自治会町内会区域図>



【4】上白根連合自治会

62：西ひかりが丘団地自治会

63：ハーベストタウン町内会

64：フォレストヒルズ自治会

※連合未加入

237：ひかりが丘団地自治会

241：上白根町内会

<既存の地域活動>

(1) 上白根連合自治会 (1/2)

- ウォークラリー 会場：四季の森小学校体育館
 - ・ 誰でも参加可能。3人以内チームを組んで、9か所のポイントを回ってクイズに答え、スタンプを集め、予め決められた時間に近いチームに対して賞品・参加賞を授与する地域交流と親睦、健康推進を目的としたイベント

- ラジオ体操 会場：四季の森小学校校庭
 - ・ 早朝6時30分から7月下旬と8月下旬までの12日間、小学生等とその保護者、その他地域の人を対象とした健康推進を目的としたイベント

<既存の地域活動>

(1) 上白根連合自治会 (2/2)

- ふれあい広場 会場：四季の森小学校体育館
 - ・ 誰でも参加可能。第1部は子ども中心でヨーヨーつり、的当て、わたあめ作りなど、第2部は大人、子ども参加のミニ運動会が行われ、参加者に対して賞品・参加賞を授与する地域交流と親睦を目的としたイベント

- 防災訓練 会場：四季の森小学校校庭
 - ・ 地域住民とともに、AED講習およびスタンバイ設置訓練、消防署の協力のもと、地震体験車やはしご車搭乗体験を実施

<既存の地域活動>

(2) その他周辺自治会町内会

- お祭り
- 健康マージャン
- 敬老会
- 地域防災拠点訓練
- 親子サロンしゃべり場（社会福祉協議会と共催）
- 支えあい連絡会（年2回）
- 防犯パトロール（年6回）
- 清掃活動（月1回）
- あいさつ運動（通年）
- 小・中学校行事参加（運動会、卒業式など）